

2024年（令和6年） 研究業績

講座・研究室名： 一般教育研究室（物理）

所属長・責任者名： 田中 和廣

区分	番号	—	発表者名,発表タイトル（題目・演題・課題等）,学会名,場所,発表年月日等	DOI	国際共同
国際学会発表	1	/	E Shimura, M Yata. Development and Evaluation of an AI-Based Automated Grading and Feedback System for Mathematical Equations and Chemical Structures. e-learn2024, Singapore, Singapore, Oct 7, 2024		
区分	番号	—	全著者名,書籍名,出版社名, 出版年, ページ番号等	DOI	国際共同
和文著書	1	/	岩瀬文達, 田中和廣, 鈴木 正, 糸井充穂, 井上亮太郎, 清 裕一郎, 小林義彦, 開 康一. 原理がわかると視点が変わる 医療系の物理. 共立出版. 2024年.		
区分	番号	—	発表者名,発表タイトル（題目・演題・課題等）,学会名,場所,発表年月日等	DOI	国際共同
国内学会発表	1	/	志村絵里, 矢田雅哉. ChatGPT 4.0を用いた課題添削及びフィードバックシステムの開発. 人工知能学会 第100回 先進的学習科学と工学研究会(SIG-ALST), 近畿大学, 2024年 3月16日		
国内学会発表	2	/	矢田雅哉, 初田真知子, 佐々木伸. Heterotic DFTにおけるスピノコネクションとゲージ群の統一表現. 日本物理学会 春季大会, オンライン開催, 2024年3月19日		
国内学会発表	3	/	田中和廣. n中間子の重力形状因子に対するQC D和則：ツイスト4 補正の効果. 日本物理学会 春季大会, オンライン開催, 2024年3月20日		
国内学会発表	4	/	川村浩之, 田中和廣. B中間子波動関数のNLO発展方程式の配位空間での解析. 日本物理学会 春季大会, オンライン開催, 2024年3月20日		
国内学会発表	5	/	田中和廣. ハドロン重力形状因子と質量分解：NNLO QCDでの評価とスケール依存性. 日本物理学会 第79回年次大会, 北海道大, 2024年9月17日		
国内学会発表	6	/	川村浩之, 田中和廣. 中間子波動関数のNLOスケール依存性の解析と輻射崩壊過程への応用. 日本物理学会 第79回年次大会, 北海道大, 2024年9月17日		
国内学会発表	7	/	矢田雅哉, 初田真知子, 佐々木伸. ゲージ空間を含む拡張DFTによる α' 補正項の構築. 日本物理学会 第79回年次大会, 北海道大, 2024年9月17日		
国内学会発表	8	/	清裕一郎, 川村浩之, 上坂優一. 原子核中のミュオン崩壊スペクトルに対するQED輻射補正2. 日本物理学会 第79回年次大会, 北海道大, 2024年9月18日		

区分	番号	—	講演者名, 講演タイトル, 学会名, 場所, 発表年月日等	DOI	国際共同
特別講演・招待講演	1	/	K Tanaka. Twist-four quark/gluon gravitational form factor $C_{\text{bar}}_{\{q,g\}}$ at NNLO QCD from trace anomaly constraints. RBRC Workshop on Generalized Parton Distributions for Nucleon Tomography in the EIC Era, Upton, USA, January 18, 2024		○
特別講演・招待講演	2	/	田中和廣. ハドロンの重力形状因子と質量分解. 研究会「EICで展開する新たな原子核・素粒子物理」, 東京大学, 2024年5月29日		
特別講演・招待講演	3	/	K Tanaka. QCD relations on gravitational form factors. The 12th Circum-Pan-Pacific Symposium on High Energy Spin Physics (PacificSpin2024), Hefei, China, November 9, 2024		○
特別講演・招待講演	4	/	清裕一郎. 原子核中でのミュオン崩壊 $\mu \rightarrow e \nu \nu$ に対する QED 補正. 瀬戸内サマーインスティテュート2024, 広島大学フェニックス国際センター-MIRAI CREA, 2024年8月28日		
特別講演・招待講演	5	/	Y Kiyo. Precise top-threshold physics. LHC top working group meeting at CERN, Geneva, Switzerland, November 13, 2024 (online participation)		○